

耳だより



←難聴者のための

耳マークです 会報 no 18

発行日 2021. 1.13

発行者 新居浜市難聴者協会

792-0050 新居浜市萩生 1620-83

新居浜市難聴者協会 会長 小川 洋一

TEL 090-7781-9938

耳よりのつどい“聞こえと補聴器相談会”

と き 2月6日 (土) 午前10時～午後2時

ところ 新居浜市障がい者福祉センター

新居浜市庄内町 1-14-18 ☎ 0897-33-3341

主 催 新居浜市難聴者協会

相談内容

●言語聴覚士による聴力測定と聞こえの相談

●認定補聴器技能士による補聴器の相談は無料です。

※聞こえの情報保障に要約筆記がつきます。

1月29日までに電話連絡または葉書で返信してください。

申込み問合せ：新居浜市萩生 1620-83 Tel・090-7781-9938 (小川)

補聴器を無料で
お試しできる **だから安心!**

azuma
design your hearing

失敗しない
補聴器選びを
お手伝い
します

アズマ補聴器センター 新居浜店
0897-35-2277

～難聴について知ろう～

○ 自分の、聴力を知ろう！

○ 家族にも知ってもらおう！

会員の皆様

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

令和2年12月13日 第5回 耳よりのつどい 難聴者サロン



◆3つのグループで自己紹介を中心に 時間をオーバーし サロンの開催が出来ました。

◆その他 下記のような話題がでた。

※自活会の放送が聞こえにくい※社会見学もいいが講座の方が解りやすい

※サロンを更に興味をそそるような取り組みはないものか？やってみたいこと。

※難聴者カードの活用で助かっている※身体障がい者手帳の申請方法が知りたい

※通院時での難聴であるがための苦勞話

Aグループ では、藤原さん、桑名さん 網本さん 野中さん 古川さん

Bグループ では三浦さん高橋さん 千葉さん 森本さん 小川

Cグループ では 河野さん 渡部さん 山本さん 久松さん

継続的にサロンを中心にお困りごとを少なく取り組みましょう。

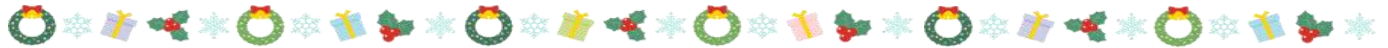
◆各グループに要約筆記 2名の方々により、コミュニケーションの手助けをして頂きました。

◆要約筆記の ミミさんが作成された 災害DVD「字幕入り」を鑑賞いたしました。



役員さんからのチョット一言です。

何か新しい発見に出会えそうです。



お寺参り

河野 忠臣

私の趣味はお寺をお参りすることでした。42のお祝いの時の8月15日に家族を連れて何となく川之江の上にある四国88か所65番札所の三角寺にお参りしたのが始まりでした。其の後仕事の合間を見て、四国88か所を8回、別格20か寺へ1回、高野山へ9回、関西一円にある西国33か所漢音霊場の2回、紀伊の国五社参りを2回、伊予十三仏へ2回、島四国一回、淡路島七福神2回、讃岐観音霊場等その他40年かけて、一人で、家内と二人で、友達と、いろいろな人たちと行くことが出来ました。そして2度の癌の手術の前には家内と2人で近隣の数か所の四国88か所霊場に願掛けをして歩きました。おかげで今があると信じております。次は冥途への旅を待つばかりです。

権現山参り

阿部 實

3月中頃、土井の知り合いから電話があり、千足神社社殿が5月に完成するので御本尊がある、権現山行きガイドと写真を頼まれお受けする。そして5月の完成には愛媛新聞載る、女宮司の烏谷先生は新居浜南高の先生と、もう1人の女性で男性3名で行くことになり、6月7日神社を7時に出る。床鍋東赤石登山口を8時に出発した。杉の植林から雑木に代わり、鉄塔の作業路を鉄塔づたいに権現山稜線まで上る、約1500mぐらいの稜線の上の鉄塔で食事をする。晴れた新居浜平野を一望できる。ここに上がるのは4回目晴れているのは初めていつもは笹かきわけながら道を探しながら行く。鉄塔から5,60mぐらい東赤石よりの岩場、御本尊をお奉りしている。岩に注連縄はり宮司祝詞を、皆でお参りをする。帰る道が笹が枯れて歩きやすい、お花畑言われている権現越えでコーヒーを飲んで銅を負い子で歩いて天満港まで運んだと言われる道を帰る。3時過ぎに床鍋登山口に無事帰る、4時過ぎに千足神社にて皆無事を確認して解散する。来年も頼まれているので、健康であれば行きたい。

補足	私阿部	83歳	烏谷先生	61歳④女性	曾我部	75歳	健康体操の先生	女性
井上	70歳	男性	元銀行員	真鍋	70歳	男性	元会社員	

チョット一言

小川 洋一

頂いた贈り物の御礼に、田舎のお土産お届けしたお礼の内容でした。景書っていいですね！読む時間によって思いが変わるしいつでも読み返すことができる。私には縁の少ない音楽「サム・ティラー」テナーサックスの名曲を聞きながら、土産の品を食していますと。思いもしなかった、あの方にこのようなご趣味があるとは。早速、ユーチューブで聴いた。いいものですね。Jazzを聴きながら書きました。私たちは「縁」で生かされていますと耳にする。そんなことを感じる出来事に出会えました。ありがとうございました。

